

委員会活動計画

==== クラブ管理運営委員会 =====

担当役員 高 橋 清
委 員 各担当委員長

○活動方針

活発なクラブ運営実現にむけて、会員同志の交流を深めて、クラブの活性化に努力して参ります。

○実施計画

(1) 各委員会と連携を密にして、活動を展開して参ります。

==== (イ) クラブリーダーニング担当 =====

委 員 長 高 橋 清
副 委 員 長 後 藤 定 毅
情報リーダー 阿 萬 正 巳

○活動方針

クラブリーダーの役割・ロータリー知識を深めるための研修活動の充実を図って参ります。

○実施計画

- (1) 新会員の研修、勉強会を実施する。
- (2) ロータリー情報を提供する。

＝（ロ）プログラム・クラブ会報担当＝

委員長 辻 彰 彦

副委員長 北 砂 明 彦

委員 橋 本 日 吉

入 江 公 敏

○活動方針

今年度、国際ロータリーオンラインカ H. ババロラ会長のメッセージはインパクトある活動と「世界をオープンに受け入れる」、また小柳会長は、『Rotary 共に学び 共に楽しむ』『知・好・楽』です。

その方向性に沿って毎週の例会が充実したものとなるようプログラムや会報を企画します。

○実施計画

- （１）ロータリー月間を意識し各委員会とも連携して会長ターゲットを実現できるように例会プログラムを企画して参ります。
- （２）有意義な卓話時間とする為に会員同士の親睦やコミュニケーションを重視したプログラムを企画して参ります。
- （３）クラブ協議会やクラブフォーラムを通じて、会員の意見やニーズを把握できるよう努力していきたいと思います。
- （４）発言者及び卓話者の原稿を効率よくまとめ、クラブ会報の原稿を速やかに作成できるよう推進致します。

==== (ハ) 親睦活動委員会グループ (スマイル・SL・出席担当) =====

委員長	中	村	友	彦
副委員長	横	澤	高	太郎
委員	橋	本	日	吉
	新	村	千	成
	小	野	泰	弘
	藤	岡		博
	渥	美	秀	樹
	星	川	秀	幸
	高	橋	政	史

○活動方針

会長ターゲット「Rotary 共に学び 共に楽しむ」を念頭に置き、親睦を深めることが出来る場づくりに努め、会員およびご家族が共に楽しめるよう実行してまいります。

○実施計画

(1) 通常例会

- ①エレベーター前でゲスト・ビジター、会員をお迎えします。
- ②ソングリーダーを務めます。
- ③スマイルの集計及び発表
- ④出席報告
- ⑤会員へのお祝い品の手配
- ⑥S A A への協力

(2) 移動例会

- ①クリスマス例会の企画
- ②家族例会の企画
- ③夜間例会の協力

(3) その他

他の委員会への協力は随時実施します。

==== 会員増強・会員維持委員会 =====

担当理事・委員長 黒 坂 毅
副委員長 入 江 公 敏
委 員 横 澤 高太郎

○活動方針

会員拡大維持のため会長ターゲット「Rotary 共に学び 共に楽しむ」を実践し会員各位と協力し実現してまいります。

○実施計画

新規会員の加入 3名以上を目指す

- (1) クラブ内での情報交換を活発に行い常に収集、行動をする
- (2) 大和商工会議所、大和青年会議所へ積極的にアピールする
- (3) 親睦活動委員会、各同好会と協力し会員維持に努める
- (4) 新会員、入会3年未満の会員との親睦を図り維持に努める

==== (イ) 職業分類・会員選考担当 =====

委員長 橋 本 日 吉
副委員長 長 野 俊 八

○活動方針

本年度の会長ターゲットに沿って、定例会や親睦会等参加できるかまた我がクラブに相応しい人かどうかを基本として選考させていただきます。

○実施計画

- (1) 職業分類一覧表を見直し、充填・未充填を検討していきます。
- (2) 会員増強委員会担当との連携を密にして情報を得ながら進めてまいります。

公共イメージ委員会

担当理事・委員長 辻 彰彦
委 員 板 垣 克 浩
小 野 泰 弘

○活動方針

会長方針である『Rotary 共に学び 共に楽しむ』『知・好・楽』を実現するため、地域社会と地域に住まう人々にロータリーの活動を広く正しく理解していただき、大和中ロータリーの認知度を向上させるよう広報活動を行います。

○実施計画

- (1) 各事業開催時に地元メディアとの協力し、クラブの活動を広報いたします。
- (2) SNSを軸とした発信を通じて、若年層を中心とした次世代へロータリーの活動を告知します。

≡≡≡ 奉仕プロジェクト委員会 ≡≡≡

担当理事・委員長 北 砂 明 彦

副委員長 藤 岡 博

委 員 横 澤 高太郎

後 藤 定 毅

岸 幸 博

高 橋 政 史

渥 美 秀 樹

太 田 信 弘

○活動方針

「Rotary 共に学び 共に楽しむ」の会長の運営方針のもと、奉仕事業を行います。それぞれの奉仕事業に会員全員が参加をし、事業を知り、好み、楽しんでいただきたいと思います。本年度も継続事業を実施いたします。また、新規事業計画についても、クラブ内で検討をしていきたいと考えます。

○実施計画

- (1) 松風園のお子様とご家族を招待した映画鑑賞会
- (2) 大和自動車学校様のご協力による地域各団体との交流及び
「交通事故撲滅」をテーマにした交通安全教室
- (3) 新規奉仕事業立ち上げに関する検討会

＝（イ）国際奉仕・姉妹クラブ担当＝

委員長	新村千成
副委員長	野口宏
委員	中村友彦
	藤岡博

○活動方針

姉妹友好クラブである東慶州ロータリークラブとの友好を深め、訪韓訪日にあたり、多くの会員が参加しやすい環境を整備し、さらに信頼と友情を醸成させられるよう取り組んでいきます。

○実施計画

- （１）RI 第 3630 地区 東慶州ロータリークラブの訪日時への対応
- （２）東慶州ロータリークラブ 会長離就任式への公式訪問

≡≡≡ 青少年奉仕・育成基金委員会 ≡≡≡

委員長 岸 幸 博

副委員長 鈴木 洋 子

委員 入 江 公 敏

○活動方針

市内の青少年の健全育成を行うため、運用基準と実施要項に基づき奉仕活動を実施して参ります。

○実施計画

- (1) 市内小学校2校を対象として申請を受け付けます。
(2022年～2023年度から小学校)
- (2) 助成申請校の事前審査を行います。
- (3) 助成校を決定して基金を授与します。

≡≡≡ ロータリー財団・米山奨学委員会 ≡≡≡

担当理事・委員長 阿 萬 正 巳

副委員長 原 嶋 賢一郎

委 員 鈴 木 洋 子

池 澤 利 男

板 垣 克 浩

○活動方針

- (1) ロータリー財団への寄付の意味と大切さとの理解とを頂く。
- (2) 米山奨学生にロータリーの理解を深めて頂く。

○実施計画

- (1) 会員の皆様からロータリー財団寄付金と米山奨学金の寄付を募る。

- ・ ロータリー財団 年次寄付 1 人 \$ 200
 ポリオプラス 1 人 \$ 40
- ・ 米山奨学金 1 人 20,000 円

- (2) 米山奨学生にクラブの各行事に参加してもらう。

==== 会場監督（S A A） =====

正	野	口	宏
副	中	村	友彦
委 員	橋	本	日吉
	辻		彰彦
	北	砂	明彦

○活動方針

会長ターゲットであります『Rotary 共に学び 共に楽しむ』を実現するために、会員の皆様が礼節を持ちながら楽しく、学べる場が作れるように運営していきたいと思えます。

○実施計画

- （１）会長、幹事、各委員会と連携し、スムーズな例会進行を図ります。
- （２）親睦活動委員会と協力してゲスト、ビジターを歓迎いたします。